

報道関係各位
プレスリリース

2018年3月20日

生物に学ぶものづくり

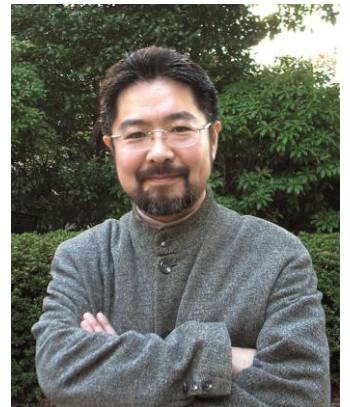
命の未来は、命に聞け。これまでのものづくりは、大量生産・大量消費の繰り返りで、自然との調和を無視した結果、公害などの弊害を招いた過去があります。2000年を過ぎた頃よりエコに関心が集まり、各企業がエコを謳った商品を数々排出しましたが、今度はそのエコを売りにした競争が盛んになり、本来の目的であるはずの地球や他の生物にやさしい、という大前提が無視されたままとなっています。

これからのものづくりは、人類を含めた全ての命に安全であるかどうかを軸に進められるべきです。そこで注目されるのが、生き物が培ってきた技術やシステム、「生物を規範とする工学」です。なぜなら、それは38億年という進化の過程で、機能性と持続性が証明されている「時を経た技術」だからです。

日比谷カレッジでの講義を通じ、生物という38億年の教師たちに学び直す楽しさを感じ、理解を深めていただけます。

講師 赤池 学（ユニバーサルデザイン総合研究所所長）

1981年筑波大学生物学類卒業。社会システムデザインを行うシンクタンクを経営し、ソーシャルイノベーションを促す、環境・福祉対応の商品・施設・地域開発を手がける。科学技術ジャーナリストとして、製造業技術、科学哲学分野を中心とした執筆、評論、講演活動にも取り組み、(社)環境共創イニシアチブの代表理事も務める。グッドデザイン賞金賞、JAPAN SHOP SYSTEM AWARDS 最優秀賞など、産業デザインの分野でも数多くの顕彰を受けている。



開催概要

- 日時：2018年4月19日（木）19:00～20:30（18:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1,000円
- 申込方法：来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）いずれかにて、
①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

日比谷図書文化館 広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp / 並木 namiki-yuri@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341